

第31回新潟県ソフトバレーボール大会 兼
2019(令和元)年度ソフトバレー・北信越フェスティバル新潟県予選会

ファミリー・キッズの部 開 催 要 項

- 1 主 催 新潟県バレーボール協会 新潟県ソフトバレーボール連盟
- 2 後 援 新潟県 公益財団法人新潟県スポーツ協会 公益財団法人新潟市スポーツ協会
- 3 主 管 新潟市バレーボール協会 新潟市ソフトバレーボール連盟
- 4 協 賛 株式会社ミカサ 株式会社モルテン 株式会社 T D F
- 5 開催期日 2019(令和元)年 6月 23日(日)
- 6 日 程 開 館 8:00 代表者会議 8:40
開会式 9:00 試合開始 9:20(予定)
- 7 会 場 新潟市西総合スポーツセンター
新潟市西区五十嵐1の町6368-48 TEL 025 - 268 - 6400
- 8 種 目 **ファミリーの部**
キッズの部
- 9 参加資格 (1) 参加チームは公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)への加盟を完了していること。
(2) 参加者(監督及び選手)は、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち1名以上の公益財団法人日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダー(名誉含む)またはリーダー、リーダー(A)の資格者であること。(キッズの部は問わない)なお、不足が生じた場合は11(3)に準拠する。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
(5) 参加者は、北信越フェスティバル新潟県予選会の他の種目の監督及び選手として重複して参加することはできない。
- 10 参加資格の審査 (1) 参加申込が行われたチームにあっては、参加資格について審査し適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わずチームに申込書を返却する。
(2) 参加申し込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。
- 11 チーム構成 (1) ★ファミリーの部
監督1人(競技者を兼ねることができる)、競技者は30歳以上の男女各2人と小学生4人(学年及び男女は問わない)の計9人以内とする。
★キッズの部
監督1人、コーチ1人、競技者8人の計10人以内とする。競技者は小学4年生以下とし、男女を問わない。(男女混合可)
(2) 選手の年齢は、2020年4月1日現在を基準とする。
(3) チームは、相互審判制の適正実施及び大会期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム構成に努めて参加すること。
やむを得ず人員が不足する場合は、チームスタッフ等を別途帯同させるなど、相互審判に支障のないよう配慮すること。(なお、その場合のチームスタッフ等はベンチに入ることは認められない。)
(4) エントリーの変更は、変更の有無に関わらず全てのチームが代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録をした者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入選手一覧表」を提出すること。
なお、「エントリー変更届」用紙はMRS登録管理システムにて事前送付する。

- 12 競技規則
- (1) 日本バレーボール協会制定の「2019年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本大会の「開催要項」を適用する。
 - (2) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
 - (3) ★ファミリーの部
コート内では、常にキャプテンを含む30歳以上の男女各1人と小学生2人で競技すること。競技者の胸及び背部の番号は、男女・小学生フリーとし、1～99番から選択する。

★キッズの部
コート内では、常にキャプテンを含む4人で競技すること。競技者の胸及び背部の番号は、男女フリーとし、1～99番から選択する。チームには大人（監督兼任可）が引率しなければならない。
 - (4) ★ファミリーの部
・ラリー中の自チーム内でのボールヒット3回のうち1回以上は小学生が触れなければならない。（反則）
・大人のサービスはアンダーハンドサーブ（ボールヒットの位置が脇より下部であること）とする。（違反の1回目は注意、2回目から反則）

★キッズの部
・ネットの高さは180cmとする。
・選手はサービスが打たれるまでコート内にいなければならない（反則）が、位置はどこにいてもよい。
・ショートサービスラインからサービスをすることができるが、その場合はアンダーハンドサーブ（ボールの位置が脇より下部であること）とする。（違反の1回目は注意、2回目から反則）
 - (5) 特別規則を設ける場合はプログラムに記載し代表者会議で説明する。
 - (6) 監督は、ベンチにいる際は規定のマークを左胸に、またチームキャプテンは、キャプテンマーク（または「腕章（アームバンド）」）を付けること。
- 13 競技方法
- (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 - ① 予選リーグ・決勝トーナメント方式等、参加チーム数により決定する。
 - ② 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 - (2) 予選リーグ及び決勝トーナメント等の順位の決定方法は次のとおりとする。
 - ① 採点法により点数の高い順に決定する。
（勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点）
 - ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 - ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 - ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 - (3) 審判は、すべて相互審判制とし、各チームは主審、副審、線審2名、記録、点示員の計6名を必ず選出すること。ただし、キッズの部では記録員は置かず、主審・副審・線審・点示員の計5名を選出すること。なお、不足が生じた場合は帯同審判員を認める。（但しベンチ入りは認めない）
 - (4) キッズの部以外の種目の主審はマスターリーダー（「名誉」を含む）またはリーダー、リーダー(A)の資格者がワッペンを胸部につけて担当すること。なお、主審・副審は笛「長・短」を持参すること。
 - (5) 試合の進行は追い込み方式とする。
 - (6) 組合せの抽選は、主催者の責任抽選とし大会当日に発表する。
- 14 使用球
- (1) 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール（ファミリーの部：モルテン製、重さ210±10g、円周78±1cm、キッズの部：ミカサ製1～4年生用MS-F64重さ約150g²⁾、円周約64cmのゴム製ボール）とする。
- 15 参加チーム数
- (1) 参加数を原則的に制限しない。
- 16 代表者会議
- (1) 日 時： 2019年6月23日(日) 8:40～8:55
 - (2) 場 所： 研修室（新潟市西総合スポーツセンター）
 - (3) 参集範囲： 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。

- 17 開会式 (1) 日 時： 2019年6月23日(日) 9:00~9:10
(2) 場 所： アリーナ(新潟市西総合スポーツセンター)
(3) 参集範囲： スポーツウェアまたはユニホームを着用して必ず参加すること。
- 18 表彰・閉会式 (1) 日 時： 2019年6月23日(日) 16:00(予定)
(2) 場 所： アリーナ(新潟市西総合スポーツセンター)
(3) 参集範囲： 上位4チームを表彰する。参加チームは全員が参加のこと。
- 19 参加料 (1) 1チーム 5,000円とする。
ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
(2) 大会参加料は、締切日までに次の指定口座に振り込むこと。
ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
【振込先】 *必ずチーム名を記載すること。
※ ゆうちょ銀行払込取扱票で振込む場合
記号番号 00550 - 4 - 87481
加入者名 新潟県ソフトバレーボール連盟
※ 他銀行から振込みの場合
ゆうちょ銀行 059店 当座 0087481
口座名 新潟県ソフトバレーボール連盟
- 20 申込方法
問合せ先 (1) 参加申込書(エクセル様式)に必要な事項を記入し、申込締切日までに次の「申込先」にメールかFAX又は郵送で送付すること。
なお、参加申込書のエクセル様式は「新潟県ソフトバレーボール連盟ホームページ」に掲載する参加申込書をダウンロードして使用のこと。
(2) 参加申込チームは、日本バレーボール協会登録管理システム(JVAMRS)による申込みも併せて行うこと。
※登録管理システムを利用することから、「チーム加入選手一覧表」の添付は必要ないが、選手登録は必ず申込日までに済ませておくこと。
【申込先・問合せ先】
〒940-0094 新潟県長岡市中島3-11-9
新潟県ソフトバレーボール連盟 競技委員長
大高 郁雄 宛て
[TEL・FAX] 0258-32-3288
[E-mail] bighigh-todocof-0321@jewel.ocn.ne.jp
- 21 申込締切日 2019(令和元)年5月26日(日)必着(期限厳守のこと)
- 22 北信越大会 本大会の1位~4位のチームは、2019年10月27日(日)新潟県長岡市で行われる北信越ファミリー・キッズ&一般フェスティバル大会に出場することを確約とする。
- 23 その他
連絡事項 (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
(2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。
(3) 大会事務局において当日のみ有効のスポーツ傷害保険に加入する。(死亡時100万円、負傷時の通院1日1,000円、入院1日1,500円)
(4) 宿泊についての斡旋は行わない。
(5) 貴重品の管理は、各チームの責任において行うこと。
(6) 大会当日のゴミの処理は、各チーム及び各自で必ず持ち帰ること。
(7) 喫煙は、指定された場所以外では行わないこと。